

子ども教育支援のプラットフォーム構築を考える —子どものための建築・まちづくり教育のこれから—

子ども教育支援建築会議は、設立から5年目を迎えます。子どもの住まい・まちづくり教育について、日頃活動をされておられる会員内外の皆様と意見を交わし、プラットフォームを確実なものにしていくため、第4回全体会議とシンポジウムを開催します。

日時：2017年6月19日（月）13:00-17:00

会場：建築会館ホール（東京都港区芝5-26-20）

- | | | |
|-------------|---|--|
| 13:00-13:15 | 開会の挨拶 | 会長 |
| | 子ども教育支援建築会議活動報告 | 古谷誠章（子ども教育支援建築会議運営委員長、早稲田大学教授、NASCA代表） |
| 13:15-15:10 | 会員の活動報告（発表90分+ポスターセッション25分） | |
| | 子ども教育支援建築会議会員の活動資料（展示パネル※事前登録制）を会場に展示し、1人（団体）3分間程度登壇してプレゼンテーションいただき、その後、各ポスターの前で個別に質問できる（ポスターセッション）時間を設けます。 | |
| 15:10-15:50 | 基調講演「子どものいるところ」 | 講師：手塚貴晴（東京都市大学教授、手塚建築研究所代表） |
| 15:55-16:55 | 討論「子ども教育支援のプラットフォームづくり」 | |
| | 司会：古谷誠章、パネリスト：手塚貴晴+子ども教育事業部会・学校教育支援部会・ネットワーク部会各代表1名
パネリストとの討論のほか、会場参加者との意見交換を行います。 | |
| 16:55-17:00 | 閉会のあいさつ | |

同時開催 「活動報告パネル展示」

ポスターセッションの展示パネルは、当日会の終了まで、ホール内に展示をします。その後事務局で保管し、建築学会大会関連行事「楽々建築・楽々都市@広島」会場での展示とともに、pdfデータの支援建築会議WEBサイトでの公開を計画しています。展示をご希望の本会議会員の方は、別にお送りした応募要項を参照の上、4/22までに発表テーマ・発表者を事務局にメールにてお知らせください。

基調講演「子どものいるところ」 手塚貴晴（東京都市大学教授、手塚建築研究所代表）



ふじようちえん 手塚貴晴+手塚由比
撮影 Katsuhisa Kida/FOTOTECA

参加費：無料／定員：200名—子ども教育支援建築会議会員外の方でも参加いただけます
申込方法：ホームページ(<http://www.aij.or.jp>催し物・公募欄)、もしくは氏名・所属・連絡先を明記の上、下記のE-mailかFAXでお申し込みください
問合せ：子ども教育支援建築会議事務局 三島隆 E-mail: mishima@aij.or.jp TEL.03-3456-2019 FAX.03-3456-2085

主催：日本建築学会 子ども教育支援建築会議
後援予定：日本建築士事務所協会連合会、日本建築家協会、日本建築士会連合会、こども環境学会